

2024（令和 6）年度版

おおむた子ども支援ガイドブック

**子どもを、家庭を
チームワークで支えるために**



大牟田市人権・同和教育研究協議会

— 目 次 —

ガイドブックの作成にあたって	P2
中学から高校にかけての就学支援について	P3-4
高校から大学、専門学校等にかけての就学支援について	P5
—関連資料—	
関係資料Ⅰ	
ファミリーとしてとらえたとき、子どもや家庭の支援にかかわる社会資源	P6
関連資料Ⅱ	
子どもをライフステージやファミリーでとらえたときに、就学支援につながる諸制度の全体像について（イメージ図）	
＜妊娠から小、中、高等学校、大学、専門学校、就職、中高年、高齢期まで＞	P7-12
関係資料Ⅲ -諸制度の概要について-	
年齢別児童家庭福祉施策の一覧（大牟田市の場合）	P13
1 母子の健康と生活、仕事などを支える制度	P14-
◇ 妊娠・出産を支えるために	P14-15
◇ 子育てを支えるために	P15-17
◇ 母子を医療面から支えるために	P18
◇ 母子の健康を支えるために	P19
◇ 働きながら子どもを育てるために 産休と育児休業制度	P20-23
◇ 働きたい人の就業準備&仕事探しを応援する機関等	P24-25
◇ 子育て、ひとり親家庭支援制度	P26-28
2 小、中、高等学校の就学や修学を支える制度	P29-
(1) 小、中学校期にかかわって	P29-33
(2) 教育相談関係	P34
(3) 高等学校の授業料にかかわる制度及び就学支援諸制度	P35-46
(4) 障害児関係の支援制度	P47-51
3 仕事にかかわる支援制度や機関（就職支援、労働関係相談、離職者の支援など）	P52-59
4 高齢者のくらしにかかわる支援制度や機関	P60-62
【参考資料】	
○子どもや家庭への支援について、協働した動きをどのようにつくるか	P63-64
○保護者へ紹介したり、子どもの学びや育ちにかかわる人たちも相談できたりする窓口一覧	P65
○心や人とのかかわりのことでの悩みや心配へのサポートについて	P66-67
○被災された方へのさまざまな支援制度	P68
○本人及び関係者の支援にかかわる社会資源マップ「わたしの応援団」	P69-70
○奨学金予約募集の申請等に必要所得証明の取得に活用できる資料	P71
○大牟田市役所案内図（子ども支援ガイドブックに関係する部署）	P72

ガイドブックの作成にあたって

○資料の位置づけ

この資料は、子どもの育ちや学び、家族にかかわる支援者が、子ども支援にかかわる情報（発達段階における必要経費や諸支援制度等）のイメージをつかみ、相談できるところにつなぐ等、具体的な支援に活用できるものをめざしました。

○資料作成にあたっての工夫

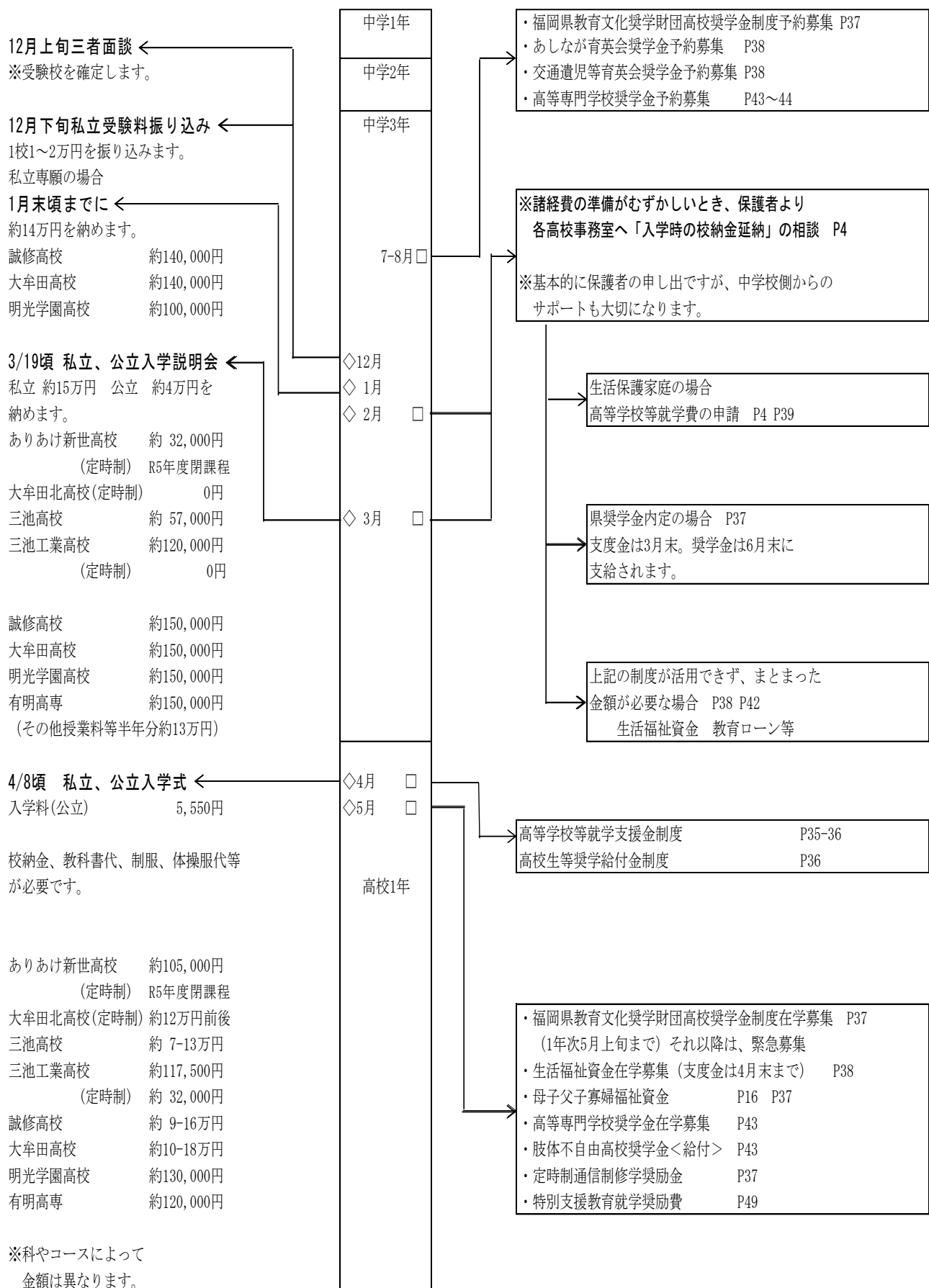
- (1) 中学校、高等学校における就学支援制度について重点をおき、具体的な支援の手だて等を図式化してみました。
- (2) 子どもの学びや育ちの段階において、状況の変化を想定し、その対応についても図式化してみました。
- (3) 支援にかかわる諸制度や関係機関などについて、どこに相談すればよいのか、ということがわかるような関係図（エコマップ）を作ってみました。

【関係資料Ⅰ】

- (4) 子どもの就学支援につながる諸制度の全体的な把握のために、子どもをライフステージの中でとらえる視点と、ファミリーでとらえる視点から必要経費や諸制度を整理してみました。 【関係資料Ⅱ】

※ なお、この資料は2024（令和6年）年9月現在のデータをもとに作成したものです。詳細については、制度等を所管する機関・団体等に必ずお問い合わせの上、ご確認ください。

中学、高校生が安心して、進学、修学するために 高校進学にかかる費用とスケジュール



<資料>

○入学時の校納金の納入が難しい場合の対応例

	具 体 的 な 対 応	相談窓口																			
基本的な対応 ＜延納願い＞	保護者が、高校に相談することで、入学時の校納金の中で、納入を猶予・分割することや奨学金や入学支度金等の受給まで待つなどの対応ができる場合があります。 詳しくは、各高校の事務室に相談してください。	各高校事務室																			
生活保護家庭 高等学校等就 学費での対応 P39	生活保護受給世帯は、生業扶助・高等学校等就学費の中で、入学準備費用(87,900円以内)の支給があります。 また、入学料(公立高校相当分)や学用品費、教材費等は、入学者説明会后、早急に説明会資料及び印鑑を持参して申請すれば7～10日後に、また3/20頃までに申請すれば4/2に支給されます。	大牟田市保護課 41-2667																			
福岡県高校奨 学金制度での 対応 P37	予約募集で内定している生徒には、支度金は3月下旬、奨学金は、6月下旬に支給されます。 昨年の9月以降に、奨学金が必要になった生徒の場合在学募集は、1年次の5月上旬までに、各高校で申請することができます。(※申請期間が短いので要注意)	福岡県教育文化 奨学財団																			
その他の場合 の対応例 P42	上記の制度を活用できない場合で、まとまったお金が必要な場合は、日本政策金融公庫教育ローンでも対応可能です。6ヶ月の短期間から、保証人1人と保証料で、借入可能です。固定金利年2.40%(R6/5/1現在) ※ 母子、父子家庭または世帯年収(所得)200万円(132万円)以内の方等は固定金利年2.00% ○教育資金融資保証基金 連帯保証人の代わりに保証料を支払うやり方 保証料の目安(融資額100万円当たり) <table><tr><th rowspan="2">返済期間</th><th colspan="3">利息のみ返済(元金据置)期間</th></tr><tr><th>なし</th><th>2年</th><th>4年</th></tr><tr><td>5年</td><td>26,035円</td><td>31,242円</td><td>36,449円</td></tr><tr><td>10年</td><td>51,652円</td><td>61,982円</td><td>72,312円</td></tr><tr><td>15年</td><td>93,506円</td><td>112,207円</td><td>130,908円</td></tr></table> ※保証料は、融資金から差し引く。 交通遺児、母子、父子家庭または扶養する子どもが人数が3人以上で世帯年収が500万円(所得356万円)以内の方は保証料が1/2になる。	返済期間	利息のみ返済(元金据置)期間			なし	2年	4年	5年	26,035円	31,242円	36,449円	10年	51,652円	61,982円	72,312円	15年	93,506円	112,207円	130,908円	各金融機関担当 窓口 または 教育ローンコー ルセンター 0570-00-8656
返済期間	利息のみ返済(元金据置)期間																				
	なし	2年	4年																		
5年	26,035円	31,242円	36,449円																		
10年	51,652円	61,982円	72,312円																		
15年	93,506円	112,207円	130,908円																		

※ 個々の家庭の状況に合わせて活用できる就学支援諸制度を具体的に把握するための「就学支援制度活用シミュレーションシート」2024(令和6)年度版がHPにあります。
不明な点は、事務局(41-2869:人権・同和教育課内)にお尋ねください。

大学、専門学校等の進学にかかる費用とスケジュール

1年間の学習費総額(注1)

公立(全日制)

高校1年生	629,459円
2年生	457,895円
3年生	455,762円

私立(全日制)

高校1年生	1,276,978円
2年生	941,873円
3年生	937,550円

国立有明高専

※各校の月々の校納金は、P36を参照

7月 三者面談

※志望校を決める

大学受験のめやす(注2)←

私立大学

(医・歯学部を除く一般入試) 約35,000円

(医・歯学部一般入試) 4万～6万円

(センター試験利用入試) 12,000～25,000円

大学入試センター試験

(3教科以上受験) 約18,000円

国立大2次試験 約17,000円

私立専門学校 約1万～3万円

専修学校

入学初年度に必要な学費のめやす(注3)←

国立大学 834,800円

私立文系 1,194,841円

理系 1,530,45円

医・歯学部 4,821,5904円

専門学校

工業系分野 約123～142万円

教育社会福祉分野 約114～119万円

商業実務分野 約110～124万円

医療、衛生分野 約114～183万円

※大学4年間の学費平均

国立大学 約 243万円

私立文系 約 398万円

理系 約 542万円

医・歯学部 約2,357万円

{(授業料+施設整備費)×6年+入学金で計算}

高校1年

高等学校等就学支援金制度 P35-36
高校生等奨学給付金制度 P36

高校2年

・定時制通信制修学奨励金 P37
・福岡県教育文化奨学財団高校奨学金制度緊急募集 P37
・母子父子寡婦福祉資金 P16 P37

高校3年

・日本学生支援機構(予約募集の場合) P43
第1回5月上旬(給付 第1種 第2種) 第2回10月上旬(第2種)
・あしなが育英会奨学金予約募集 P38
・交通遺児等育英奨学金予約募集 P38
・新聞奨学金制度(予約募集) P44

大学
専門学校

・日本学生支援機構 在学募集、緊急募集 P43-44
(第1種:無利子 第2種:利子付)

大学や専門学校独自の奨学金制度(成績優秀者への貸与や給付の場合。緊急の経済的支援の場合)

資格取得、研究など使途を限定した奨学金
国の教育ローン、大学独自の連携ローン

<専修学校一般課程、高等課程、専門学校の場合>

・若年者専修学校等技能習得資金 P38

・勤労者学生控除 P40

・福岡県教育文化奨学財団奨学金制度 P37

・生活福祉資金 P38

・福岡県看護師等修学資金 P42

(注1)文科省「令和3年度子どもの学習費調査」より

(注2)センター試験の検定料以外は、大学のHPをもとに算出した平均値

(注3)文科省「国立大学等の授業料その他に関する省令」「令和5年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額」より
令和5年度専修学校各種学校調査統計資料より

＜地域、福祉分野関係＞

各種介護保険サービス	福祉課(介護保険担当) P60-62	大牟田 市役所
	地域包括支援センター	
障害者へのサービス	福祉課(障害福祉担当) P47, P48, P5	
生活保護	保護課 P33	
子どもや子育て家庭への支援	子ども育成課 子ども家庭課	

就職や離職にかかわる相談窓口	ハローワーク P24, 52 マザーズコーナー P24 子育て女性就職支援センター P25, 53
女性の相談窓口	大牟田市男女共同参画センター P55

39歳までの就職相談窓口	福岡県若者就職支援センター P52 ハローワーク P24, 52
--------------	-------------------------------------

障害にかかわる相談窓口	りんどうの森 P51 りりあん P17 ほっとかん
-------------	---------------------------------

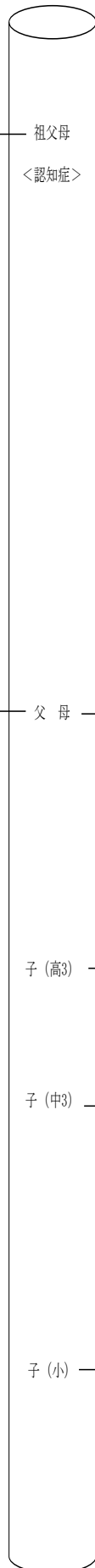
地域の相談窓口	民生委員・児童委員
育児を支援する機関	ファミリーサポートセンター P17 りりあん P17
子育ての相談窓口	こども家庭センター P18 子ども家庭支援センターあまぎやま P18 P51 児童相談所 P18
子どもの生活を支える機関	児童養護施設甘木山学園

放課後の子どもを支える場	学童保育所 学童クラブ P17
--------------	-----------------

子どもの発達を支える場	教育支援センター 教育相談 P34
-------------	-------------------

子どもの心を支えるひと	スクールカウンセラー
-------------	------------

子どもや家庭を支援するひと	スクールソーシャルワーカー
---------------	---------------



＜教育分野関係＞

大牟田 市役所	保護課	教育扶助 P33
		高等学校等就学費 P39
	子ども家庭課	母子父子寡婦福祉資金(修学資金、就学支度資金) P16 P37

社会福祉協議会	生活福祉資金(教育支援資金、修学支援費) P38
	生活困窮者自立支援事業 P57-58

大学独自の奨学金制度(成績優秀者への貸与や給付の場合。緊急の経済的支援の場合。)	
新聞奨学金制度、民間団体の奨学金制度	P44-46

高 校	＜高校経由で申請＞
	・日本学生支援機構奨学金 P43
	・あしなが育英会奨学金 P38
	・交通遣児等育英会奨学金 P38
	・高等学校等就学支援金制度 P35-36
	・定時制通信制修学奨励金 P37
	・福岡県教育文化財団高校奨学金制度 P37
	在学募集(1年次5月上旬まで)以降は緊急募集

中学校	＜中学校経由で申請＞
	・福岡県教育文化財団高校奨学金制度予約募集 P37
	・あしなが育英会奨学金予約募集 P38
	・交通遣児等育英会奨学金予約募集 P38
	・就学援助 P31-32 ・特別支援教育就学奨励費 P49

小学校	・就学援助 P31-32 ・特別支援教育就学奨励費 P49
-----	----------------------------------